

# 学館から「火炎ビン」も

## 学生三五五 人が逮捕 日大法・経奪還闘争で

九月三十日大の法・経学部奪還闘争日の早朝、駿河台本校地区は三六・七九一〇号館を除くすべての建物を凶器準備集合などの疑いで警視庁の捜索を受けた。

この日の警備闘争は、午後から本学で集行なわれる予定であったが、学生の「過激な」行動が予想されたため、警視庁公安部と神田署が「機先」を制したものである。

機動隊の「警戒体制」下の集行は午後五時すぎに終了、参加学生はガバ棒、ヘルメットなどでデモを開始した。しかし待機していた機動隊三〇〇人が規制すると、学生は路上と学生会館の屋上から

九月三十日大の法・経学部奪還闘争日の早朝、駿河台本校地区は三六・七九一〇号館を除くすべての建物を凶器準備集合などの疑いで警視庁の捜索を受けた。

火炎ビンを投げこれに応酬、黒煙に立ちこめた。このため機動隊はデモ隊を追って学内に立ち入り、中にいた学生を公務執行妨害、放火、傷害、凶器準備集合罪の現行犯などで全員逮捕した。

このため、学生は小人数でこじ開けられ、神田周辺に出発、本署士を数人が襲い、署長を火炎ビンで投げ込んだり交番を襲撃した。また、神田錦町では約三〇人が機動隊輸送車を横倒しに押し、これに放火、さらに距離通りではドラムカンなどでバリケードを築き、乗用車をひっくり返し、

火炎ビンを投げこれに応酬、黒煙に立ちこめた。このため機動隊はデモ隊を追って学内に立ち入り、中にいた学生を公務執行妨害、放火、傷害、凶器準備集合罪の現行犯などで全員逮捕した。

そのほか、東洋大に集まっていた約三〇〇人の学生も、現場から持ち出した鉄材で、白山通りにバリケードを築いたりした。学生らは正面から機動隊と衝突するかわり、そのすきに小回りのきかない機動隊の裏をかいて、巧妙なフリフラ戦を展開し、十月決戦へ向けて、戦術面での転換をのぞかせた。

この日の逮捕者は三五五人（うち本学関係者四分は八人）。日大全共闘書記長田村正敏君も逮捕された。この騒ぎのため、神田一帯は混乱し本学前通りの交通は夜十時すぎまで渋滞し午後十一時まで機動隊の本学捜査が行なわれた。なお、この日本館に逃げ込もうとした学生に、体育会系学生が正門を逆封鎖し、侵入を阻止した。（ルボは三面に）

### 警視庁から要望書

九月三十日午前六時から、本学駿河台本校は警視庁公安部の捜査を受けた。容疑は九月四日、九月十一日の公務執行妨害と同日に予定されていた「日大法経奪還闘争」に関する凶器準備集合などによるもので、機動隊約八〇〇人が取り囲む中、一・二・四・五・十一号館、大学院、記念館、学生会館が捜索された。

なお、警視庁公安部と警備部は三十日付部長名で次のような要望の要望書を中川学長宛に送付した。貴大学施設は極左暴力学生集団の拠点となっており、これまで一五回にわたり警告したにもかかわらず一向に適当な管理措置

がとられていないのは誠に遺憾である。治安上の障害となっており、暴力追放のため、適正な管理措置をとるよう重ねて要望する。  
下は火炎ビンで燃える旧学館前

